

広 報

2018年1月号

編集責任者 江村公良 毛塚博行 小林克容

※2月のレセプト提出日は 2月7日（水）です

返戻を含む紙レセプト、猶予期間のフロッピーの提出はこの日にお願いします。
オンライン請求の場合でも、処方箋受付枚数・広域医療機関受付枚数の報告は継続してお願い
しております。FAXでもよいのでよろしくお願いいたします。

※都薬「調剤報酬改定説明会」が開催されます

平成30年度調剤報酬改定の説明会です。紙面の「保険部より」および別紙をご覧ください。

※別添の「豊島区薬業協同組合」の広報もご覧ください

事業者用ごみ処理券の販売の案内もぜひご覧ください。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) 健康サポート薬局Q&Aに追加があります

別紙をご覧ください。

2) 「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業平成28年年報」

日本医療機能評価機構より、当事業の平成28年年報が公表されました。平成28年に報告され
た事例は4,939件で、年報では、

- ① 名称類似に関する事例、
- ② 一般名処方に関する事例、
- ③ 後発医薬品への変更に関する事例、
- ④ ハイリスク薬に関する事例、
- ⑤ 疑義照会に関する事例、
- ⑥ 「共有すべき事例」の再発・類似事例、
- ⑦ 退院時等に継続された処方に関する事例、

に関する分析が行われています。報告書の指摘や集計表、事例などは、医療安全対策に様々
に活用が可能ですので、是非参考としていただきたいと存じます。

この年報は、疑義照会をはじめとする薬剤師の業務がいかに医療安全対策に結びついてい
るかを示す有用な資料となっています。

年報は、当該事業ホームページに載っておりますのでぜひご覧ください。
(<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqhc.or.jp/>)

3) 抗インフルエンザウイルス薬の使用上の注意に関する注意喚起の徹底

別紙をご覧ください。

4) 「とうきょう認知症ナビ」等ホームページのリニューアルについて

東京都では「とうきょう認知症ナビ」及び「高齢者虐待防止と権利擁護」の2つのホームページがリニューアルされます。

認知症の普及啓発に役立てていただきたく存じます。

リニューアルするホームページ（ホームページアドレスは変更ありません。）

（1）とうきょう認知症ナビ

http://www.fukushihoken.metro.tokyou.jp/zaishien/ninchishou_navi/

（2）高齢者虐待防止と権利擁護

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/zaishien/gyakutai/index.html>

5) 電子お薬手帳相互閲覧サービス「e薬Link」ホームページリニューアルについて

平成28年の調剤報酬改定で、一定の要件を満たした電子版お薬手帳については紙のお薬手帳と同様の取り扱いが可能とされました。これを受けて日薬では、算定要件の一つである「複数の運営事業者等が提供しているお薬手帳サービスの情報を含め、提供薬局等において一元的に情報閲覧できる仕組み」として、電子お薬手帳相互閲覧サービス「e薬Link」を提供しています。

このたび、「e薬Link」ホームページのリニューアルが実施されました。

「e薬Link」ホームページ

http://www.nichiyaku.or.jp/e_kusulink/

電子お薬手帳サービスをまだ導入されていない薬局におかれましては、上記ホームページを参照しながら、e薬Link対応サービスの導入をご検討下さいますようお願い申し上げます。また、既にe薬Link対応の電子お薬手帳サービスを導入されている薬局におかれましては、e薬Link対応の旨が記載された資材等が運営会社より提供されておりますので、契約する運営会社にご照会の上、薬局での配付や掲示等にご協力賜りますようお願い申し上げます。なお、上記ホームページでは、利用者への周知を目的としたポスター等のPDFデータのダウンロードも可能ですのでご利用ください。

6) OTC医薬品情報「要指導医薬品、一般用医薬品販売の手引き改訂版」

一般用検査薬の導入に関する一般原則の見直しやセルフメディケーション税制（医療費控除の特例）が開始されたことを受け、手引きの改訂を行いました。

日薬ホームページから入手可能です。インターネット環境のない薬局は事務局にご相談ください。用紙代実費にてお渡し可能です。

日薬トップページ>会員向けページ>要指導医薬品・一般用医薬品等関連

「要指導医薬品、一般用医薬品販売の手引き改訂第2.1版」

<http://nichiyaku.info/member/ippanyaku/default.html>

豊島区薬剤師会からの連絡事項

1) 【再掲】 豊島区薬剤師会ホームページをぜひご覧下さい

ホームページの内容が充実してきました。今後もより良いページを作りたいと思います。

(FAXや配布物などはいままで通りです。)

ホームページアドレス <http://www.toyoyaku.jp/>

会員専用ページに入るには、パスワード「 t o s h i m a 」を使ってください。

会員変更

椿谷 敦之 (A)	→	須山 由香 (A)	豊島ハイツ調剤薬局
羽場 喬太 (A)	→	小森 元樹 (A)	あかまつ薬局
青砥 真央 (A)	→	溝端 真由子 (A)	タサキ薬局大塚駅前店

会員数報告

A会員 111名
B会員 24名
賛助会員 1名
合計 136名

保険部より

1) 平成 30 年度調剤報酬改定説明会の開催について

平成30年度診療報酬・調剤報酬改定につきましては、中央社会保険医療協議会において諮問がなされ、今後、詳細に関する内容について協議が行われていきます。

東京都薬剤師会では、会員向け標記研修会を下記の予定で開催いたします。

なお、会場規模の都合により混雑緩和を目的として、保健医療圏別での地区割り受講をお願いいたします。収容人数を超えた場合、消防法により入場制限となりますことをご承知置き願います。また、皆様に短時間で円滑にご入場いただくため、会員証と（お釣りの無いよう）千円札1枚の受講料を準備の上で受付列に並ばれますよう、恐縮ですが重ねて宜しくお願い申し上げます。

【豊島区】

日時：平成30年3月21日（水・祝） 14:30～16:30（開場13:45）

場所：中野サンプラザホール

（別紙参照）

2) 東京慈恵会医科大学付属病院の院外処方箋様式の変更について

この度、東京慈恵会医科大学付属病院において、電子カルテシステムの導入に伴う院外処方箋様式の変更の連絡がありました。

東京慈恵会医科大学付属病院では、平成30年1月1日よりシステム導入に伴う処方箋の様式変更が行われています。同時に、患者の了解のもとに処方箋（A5版をA4用紙に印刷）の右側余白欄を活用して、直近3カ月以内の検査データが印字されます。

この検査データの開示は、あくまでも患者の同意に基づき行われるものですが、同病院では、保険薬局の保険薬剤師が処方箋と共に検査値を確認することにより、服用量の確認や副作用の未然予防等の観点から期待されより適正で安全な医療の提供を目指すことを患者

に啓発するとされています。なお、個々の検査値欄には3カ月以内に実施された最新の値が自動的に印字されます。したがって、患者が保険薬局への提供を希望しない場合は、患者自身が検査値部分を切り取り、処方箋のみを持参することになります。

3) C型ウイルス肝炎治療医療費助成に係る対象治療の追加について

平成29年11月22日、C型慢性肝炎及びChild-Pugh Aの代償性肝硬変に対するインターフェロンフリー治療（グレカプレビル水和物／ピブレンタスビル配合剤による治療）が医療費助成の対象となりました。

詳細は下記ページをご参照ください。

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/josei/kanen/291122oshirase.html>

4) 東京都難病患者等に係る医療費等の助成に関する規則等の一部改正について

東京都では、難病の患者に対する医療等に関する法律（以下「難病法」といいます。）に基づく医療費助成とは別に、東京都難病患者等に係る医療費等の助成に関する規則（以下「都難病等規則」といいます。）に基づく東京都単独の難病医療費助成制度を実施しています。

当該制度につきまして、以下のとおり認定基準等を改正いたします。

- ① 一部の対象疾病について、名称を変更します。
- ② 各対象疾病について、認定基準の改正を行います
- ③ 認定基準の改正に伴い、臨床調査個人票（診断書）を改正します

詳細は下記ページをご参照ください。

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/nanbyo/nk_shien/n_josei/totankaisei.html

5) 療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める揭示事項等の一部改正について

今般、イキセキズマブ製剤が、①処方箋で交付することができる注射薬、②在宅自己注射指導管理料（医科点数表）の対象薬剤として追加されたことに伴い、関係諸通知が一部改正されました。

詳細は下記ページをご参照ください。

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T171204S0020.pdf>

6) 公知申請に係る事前評価が終了し、医薬品医療機器法に基づく承認事項の一部変更承認がなされた医薬品の保険上の取扱いについて

本連絡は、公知申請に係る事前評価が終了した医薬品を保険適用することに関するものです。

薬事・食品衛生審議会における適応外使用に係る公知申請の事前評価が終了した医薬品については、薬事承認を待たずに保険適用とすることになっていますが、今般、医薬品医療機器法に基づき、効能・効果及び用法・用量の一部変更承認がなされました。

詳細は下記ページをご参照ください。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryouhoken/topics/110202-01.html>

まず、豊島区薬剤師会ホームページの会員専用ページに入ってください、「保険部ページへの参加のお願い」をご覧ください、それによって登録ください。

7)【再掲】保険に関する情報は「豊島区薬剤師会保険部グループページ」をご覧ください

すでに参加されている方もいらっしゃいますが、豊島区薬剤師会では保険関係の情報を細かく伝達するために、専用のページを設けております。

まず、豊島区薬剤師会ホームページの会員専用ページに入ってください、「保険部ページへの参加のお願い」をご覧ください、それに従って登録ください。

学術部より

1) 豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ

2月の勉強会は

日時：平成30年2月15日（木） 20:00～21:30

場所：アットビジネスセンター池袋駅前別館 706号室

内容：「眼科疾患と点眼薬の基礎知識」

講師：（株）日本点眼薬研究所 東京営業所 国橋 侑也氏

☆今回の勉強会は日本薬剤師研修センターの認定単位となります。

☆FAXのみの受付となりますので、参加希望の会員は当会事務局まで参加申込書をFAXで送信してください。

☆参加受付開始日：2月5日（月） これ以前にFAXされても対応できません。

☆会場準備の関係上、参加人数を事前申し込み先着100名までといたします。定員に達した時点で受付を終了させていただきます。

薬学生実務実習関係

1)【再掲】東京都薬剤師会「学生向け」「とやく携帯メルマガ」配信のお知らせ

東京都薬剤師会では、薬学生が、卒業後「東京都薬剤師会に入会しよう」という動機づけとなることを期待して、携帯電話によるメールマガジンの配信を開始します。実務実習受入薬局には案内ポスターを配布いたしますので、薬学生への案内をお願いいたします。なお、学生対象ですが、会員への配信も可能です。

池袋あうる薬局輪番

2月の輪番は以下の通りです。出勤よろしくお願いいたします。

お願い ～輪番に入る7日前までに、出勤する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

2月	日 勤 9:00 ～ 16:30		準 夜 16:00 ～ 22:00	
			受付事務入力兼任	
3日(土)			かもめ薬局	駒込中央薬局
4日(日)	駒込中央薬局	こまごめ薬局	めぐみ薬局	駒込中央薬局
10日(土)			北池薬局	あうる薬局
11日(日・祝)	高田馬場薬局	あうる薬局	チチブ薬局 雄飛堂トキワ通り店	ことり薬局
12日(月・休)	さの薬局	こまごめ薬局	春日通薬局 大澤第一薬局	あうる薬局
17日(土)			チチブ薬局	ことり薬局
18日(日)	こまごめ薬局	ヒロ薬局下板橋店	鈴薬局池袋店	佐藤薬局
24日(土)			平和通り保健薬局	ことり薬局
25日(日)	あうる薬局	北池薬局	ことり薬局	北池薬局

長崎休日診療所派遣

2月の輪番派遣は以下の通りです。出勤よろしくお願いいたします。

2月	
4日(日)	長崎調剤薬局
11日(日・祝)	大澤第一薬局
12日(月・休)	エンゼル薬局
18日(日)	長崎調剤薬局
25日(日)	佐藤薬局

医薬品・情報管理センター報告

○管理センター売上及び仕入

平成29年12月売上金額 ￥6,185,687ー

平成29年12月仕入金額 ￥7,698,178ー

○相談件数

12月	件数
薬局からの在庫確認	186
薬局からの処方箋応需	4
患者からの処方箋応需	2
医療用医薬品についての相談	5
医療機関の紹介	1
一般用医薬品についての相談	1
その他	12
合計	211

○池袋あうる薬局処方せん受付状況

休日夜間 479枚

その他 589枚

○情報発信

第50回日本薬学会の分科会「小児医療を考える～オール薬剤師で子どもたちを守ろう、育てよう～」で昭和大学の水野克己小児内科医が小児科医の立場から薬剤師に期待することで下記の項目を述べられていました。

- 1 親御さんに、正確な熱の測り方、薬の飲ませ方を的確に指導してほしい。発熱時のクーリングの方法を説明して欲しい。母乳で散薬を溶き団子状にして乳児の頬内部につけ母乳を飲ませると服薬を嫌がる乳児には上手く薬が飲ませられる。飲みにくい散剤のマスキングの方法を説明して欲しい。
- 2 ダイアアップとアセトアミノフェンの坐薬の使用方法。
- 3 発熱時の、痙攣を誘発する薬の処方（ポララミン、ペリアクチンなど）は注意してほしい。耳鼻科の先生など小児科医以外の先生が処方するので注意して、きちんと問い合わせをしてほしい。

また、2017年10月8日のNHKニュースでもふれられていました。下記にニュースの内容を添付します。

子どもへのかぜ薬の処方の在り方について、小児科医などが話し合うシンポジウム（第44回日本小児臨床薬理学会学術集会、10月7、8日、テーマ：臨床薬理学 ～子ども達の日常診療の中で～）が静岡市で開かれ、「医師が十分な診察をせずに薬を処方する現状があるのではないかなど」として、薬だけに頼らない治療を考えていくべきだという意見が出されました。

シンポジウムは全国の小児科医や薬剤師で作る日本小児臨床薬理学会が静岡市内で開き、およそ300人が参加しました。

はじめに済生会滋賀県病院の伊藤英介小児科部長が講演し、「かぜをひいた子どもの保護者が、薬を出してもらうために診察に来ることがよくある。医師も早く診察を終えようと十分な診察や説明をせずに処方する現状があるのではないかと指摘しました。そのうえで、せきや鼻水などかぜの症状は菌を体から出すための自然な反応でもあるとして、薬だけに頼らず、水分摂取や鼻水の吸引など、家庭でできる治療も保護者に丁寧に伝える必要があると呼びかけました。

続いて新潟県の薬剤師は「むだな薬を出さないためにも、薬剤師が保護者の不安や要望をしっかりと聞き、医師に伝える役目を果たさなければならない」と述べました。

学会では、かぜ薬が子どもに適切に使われているか、実態調査を行うことも検討している

ということで、主催した田中敏博医師は「議論をきっかけに医師と薬剤師で連携して、適切な薬の使い方を考えていきたい」と話しています。(2017.10.8 NHKニュースより)

広域病院処方せん受付状況報告

	都立大塚		豊島病院		長寿医療センター	
	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数
12月	1,395	1,513	43	54	55	72

理事会報告

平成30年1月26日(金)午後8時15分より豊島薬業会館1階会議室にて理事会が開催されました。

出席者：遠藤会長 佐野副会長 佐藤副会長 黒須副会長 田崎常務理事 斉藤常務理事
毛塚常務理事 元谷常務理事 伊原常務理事 林理事 小林理事 内山理事
前原理事 南出理事
大澤監事 田中監事

○前月分理事会議事録承認

○報告事項

1. 会長会報告
2. 保険部報告
3. 池袋あうる薬局運営委員会報告
4. 学術部報告
5. 区長面談・予算要望への回答受領
6. 公益法人事業報告書の過年度修正
7. 来年度健康展の開催日程

○協議事項

1. 実務実習受入薬局関係の会議について
3月4日に開催される平成29年度第2回薬局実務実習受入のためのエリア担当者会議及び「平成30年度実務実習受入薬局」伝達講習会に田崎常務理事が出席することとなった。
2. 薬業三団体新年会の検討課題について
1月20日に実施された新年会の反省点（事務局職員の食事、司会者等の席配置、室内楽のタイミング・場所、料理のサーブ等）について協議し、今後の検討課題となった。
3. 地区研修会について
本年度第2回地区研修会は3月24日（土）に開催することとなった。
4. 池袋あうる薬局の臨時職員（薬剤師）について
池袋あうる薬局の臨時職員（薬剤師）について、現状では環境など不確定の要素が多いことから、次回の理事会にて改めて審議することとなった。

○審議事項

1. 池袋あうる薬局の管理薬剤師について
宮澤管理薬剤師が1月末で退職することとなったため、その後任として池袋あうる薬局在職の河添薬剤師を登用することが承認された。

2. 新規入会について

マロン薬局大塚店の新規入会が承認された。

豊島区薬剤師会の活動（12月）

- | | | |
|-----|----|--|
| 12／ | 1 | 豊島区 国民健康保険課との健康展反省会議 |
| | 2 | 東京都薬剤師会・東京都病院薬剤師会共催 薬・薬連携シンポジウム |
| | 3 | 豊島区薬剤師会 区民公開講座（豊島区地域保健課と共催） |
| | 7 | レセプト受付
池袋あうる薬局運営委員会 |
| | 9 | 東京都薬剤師会 地区及び職域薬剤師会会長会
東京都薬剤師会 共済会臨時総会 |
| | 10 | 東京 JMAT 研修会 |
| | 11 | いけぶくろ多職種連携の会 |
| | 12 | 西部高齢者総合相談センター認知症多職種連携研修
豊島区薬剤師会 理事会 |
| | 14 | ととか（豊島区東部包括圏域）運営委員会 |
| | 21 | 豊島区薬剤師会 学術勉強会 |
| | 22 | 豊島区 国民保護協議会 |

医薬品分割販売利用案内

平成29年6月

公益社団法人豊島区薬剤師会 会長
豊島区医薬品・情報管理センター センター長

※要遮光の医薬品（散剤、顆粒、ドライシロップ、水剤）について、仕切り書と薬ラベルに「遮光」と記載することになりました。保存に関しては各薬局にて管理をお願いします。

1. 分割販売品目

医薬品約1800品目、投薬ビン・軟膏壺などの医療材料

豊島区薬剤師会ホームページに販売品目リストを掲載しております。

2. 販売単位

錠剤・カプセル	1錠・1カプセル単位
散剤・顆粒・ドライシロップ	1g単位（バラ）、1包単位（分包品）
水剤	1ml単位（バラ）、1包単位（分包品）
軟膏・クリーム	1g単位（バラ）、1本単位（チューブ）
点眼・点耳・吸入	1本単位
ハップ剤	1袋単位
坐剤	1個単位
医療材料等	1個単位

容器が必要な場合は、所定の容器（有料）を使用いたします。

3. 販売価格

医薬品	薬価（消費税込）
その他（医療材料等）	取扱品目リストに掲載

4. 手数料

豊島区薬剤師会 会員	無 料
区外 薬剤師会 会員	1回 108円（消費税込）
その他医療機関	1回 2160円（消費税込）

5. 検収・返品

医薬品受領時に必ずご確認いただき受領印もしくは自署をお願いいたします。
品質管理上、返品はできません。
ただし、メーカー回収の場合は、この限りではありません。

※使用期限が2ヵ月未満の場合は事前に確認の連絡をさせていただきます。
2ヵ月以上でも期限の確認が必要な方は発注書の備考欄にその旨をご記入ください。

6. 発注方法

注文方法 : 専用の発注書に必要事項を記入のうえ、FAXにてご注文下さい。
(電話での注文はお受けしておりません。)

受付時間 : 9時 から 16時30分 月曜日～土曜日

受取時間 : 9時 から 17時 月曜日～金曜日
9時 から 21時30分 土曜日・日曜日・祝日

※年末年始、棚卸等により臨時休業する場合があります。(ホームページでご確認ください)
※指定の発注書は、ホームページよりダウンロードできます。

7. 利用者の確認事項

初回利用時には、開設許可証の写しをご提出いただきます。
また、都薬の会員証をお持ちの方は会員証の写しもご提出下さい。
なお、豊島区薬剤師会会員の方は提出不要です。

その他開設許可更新等、管理センターが開設許可証の確認が必要と判断した場合には、再度ご提出いただくことがあります。

8. 支払い方法

豊島区薬剤師会会員は、原則として月末日締め「翌月口座引落」となります。
その他の方は、「薬品受け取り時に現金支払い」となります。

- * 管理センターでは、会員様の要望のあるものにつきまして、取り扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては下の要望書に記入し、あうる薬局に提出してください。FAXでかまいません。
- * 集計管理上、1枚1品目とし、複数の場合はコピーしてお使いください。

..... (きりとり)

医薬品管理センター取り扱い要望書

平成 年 月 日

薬局名 _____ 印 _____

以下の製品の取り扱いを要望します

製品名	規格

管理センター取り扱いリスト追補

* 新規取り扱い（過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む）

	製品名	小分単位	備考
内	イルベサルタン錠 50mg 「DSPB」	錠	
内	イルベサルタン錠 100mg 「DSPB」	錠	
内	塩化ナトリウム「オーツカ」	g	
内	オテズラ錠 30mg	錠	
内	クリアナール錠 200mg	錠	
内	グルベス配合錠	錠	
内	プロベリン塩酸塩錠 10mg 「MED」	錠	
外	ヒルドイド [®] クリーム 0.3%（除チモール） 25g	本	
外	ミケルナ配合点眼液 2.5ml	本	
外	リバスタッチパッチ 9mg	枚	

* 取り扱い中止

	製品名	備考
内	アロシトール錠 100mg	
内	塩化ナトリウム「トミタ」	
内	スーグラ錠 50mg	
内	ラコール NF 配合経腸用液「コーヒー」 200ml	
外	シーブリ吸入用カプセル 50μg	
外	メンタックス外用液 1% 10ml	